

更新		SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社大進コンサルタント			・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)																		
分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		経営理念及び行動指針の下、毎週朝礼を実施し日常業務の判断基準として全社員で共有している。また、期首の経営指針書発表会場で経営計画に基づいた全社方針書、部門方針書、個人目標の発表を行い全社員で共有している。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		ISOの法的要求事項の確認を行い、各部署において定期的に確認・共有できるようにしている。また、コンプライアンスや安全・衛生についての研修を実施している。															16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		公正な競争行為を各部署において定期的に確認し、共有できるようにしている。またコンプライアンスについても研修を実施し社員へ周知している。										10					16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		ISO管理責任者を任命しISO委員会において環境側面の特定と環境影響評価を実施している。															16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		グラウンド再生工法、地理データ処理プログラムなどの特許について専門の特許事務所で知的財産の管理・保護を行っている。							8.2 8.3	9							16			
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		就業規則に個人情報取り扱い規定を設け、適性かつ公正な手段によって管理している。															16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		発注者である官公庁への満足度アンケートの実施やクレーム処理に関する処理フローの設定のほか、適正処理や対話の重要性を伝えている。														16	17			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●										9		11		13.1			16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	令和6年4月に代表取締役社長が交代し事業承継を実行している。								8	9								17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		セクシュアルハラスメントやパワーハラスメント等の防止に関する規定を整備し、面接などで状況把握を行っている。また、差別や人権侵害のない職場環境の構築に取り組んでいる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		「事故を起こさない」を念頭に、作業現場に合った安全管理・安全対策を計画・実行している。また、労働安全コンサルタントによる労働安全衛生法に基づく特別教育も受講している。			3				8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		業績開発型人事制度の見直し改善により社員の納得感、制度の透明性を重視した評価・処遇を図っている。また、時短勤務社員についても同一の制度により評価を行い時給単価を算出し統一を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		子育て、介護時の時短勤務をはじめ、テレワークの導入、ノー残業デー設定、有給休暇取得推奨などの働き方改革を推進し、社員の質の高いワークライフバランスの実現を目指している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		社内外研修の受講や各種資格の取得を推奨しており、資格手当の支給や研修会参加費、受験費用の支援など手厚い援助により個人のスキルアップを図っている。				4	5.5			8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		毎年1回の健康診断を実施し社員の健康状態のチェック及び健康維持に取り組んでいる。尚、健康診断費用については基本健診分は全額会社負担、人間ドックはオプション受診以外の費用の9割を会社負担とし個人負担は1割としている。			3				8								17			
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		多様性を重視し、海外の優秀な技術者を複数名採用している。女性社員も約3割を占め、女性管理職も数名在籍している。また継続雇用の60歳以上の社員も複数名おり、それぞれの力を十分に発揮できるよう環境を整備している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3					16.7			
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	2020年にテレワークを実施し、全社員がテレワークを経験している。いつでも誰でもできるよう体制を整備している。また、対面での会議を可能な限りウェブ会議とし、感染症対策に取り組んでいる。			3					8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	2023年よりDX推進室を設け熊本銀行様のサポートを受けながら、労務管理・勤怠管理についてパソコンによる管理システムを構築した。								8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●	2018年10月にプライト企業の認定を受けている。(現在登録更新申請中)			3	4				8	9			12						

更新		SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社大進コンサルタント			・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)																		
分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		環境ISOを認証取得しており、産業廃棄物処理、資源有効促進法に基づき管理し専門登録業者に引き取ってもらい適正な廃棄処分を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		環境ISOを認証取得しており、経営管理部の報告書で各車の燃料代や自社の電気使用量等を集計し検証を行っている。また、昼休み時間は消灯し電力の削減に取り組んでいる。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		社用車の一部にHV車・EV車を導入し、CO2排出の抑制に取り組んでいる。 簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出、把握しCO2排出の抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		環境ISOを認証取得しており、業務遂行・取引先・社内・車両関係等を対象に環境影響評価を行い調査票を作成している。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		会議資料・申請書の電子化や裏紙の利用により紙の削減を行っている。また、アルミ缶、スチール缶、ペットボトルの分別を行いリサイクル(再利用)に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		環境ISOを認証取得しており、経営管理部の報告書で水道使用量等を集計し検証を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生紙を利用した製品を積極的に購入するよう取り組んでいる。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	町内自治会が引き取った食品会社から出た販売できない商品を弊社で受入れ社員で持ち帰りフードロスの削減に取り組んでいる。	1	2				6.4						12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	花壇に季節の花を植え、植栽に取り組んでいる。また、定期的に除草作業を実施し景観維持に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	プラスチックごみ削減のため、全社員にエコバッグを支給し買い物時に積極的に使用するよう周知している。												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	社用車に電気自動車を導入している。また、徒歩・自転車での通勤も推奨している。									9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社大進コンサルタント

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		ISOの業務管理システムの経營業務プロセス、準備プロセス、購買プロセス、設計・開発プロセスに則って管理手順の確認を行っている。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		新社屋において、引き戸の多用やスロープの作製など、誰もが利用しやすい快適な環境整備に配慮している。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		秋津1町内自治会に所属している。毎年年末大掃除の際に会社周辺の空き缶・ゴミ拾いを社員一同で行っている。また、阿蘇市ASO環境共生基金、人吉市社会福祉協議会へ寄付等を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		ISOの環境運用において、緊急事態への準備及び対応を行っており、緊急事態手順書を作成している。また、防災訓練も定期的に行っている。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	高校生・大学生のインターンシップを積極的に受け入れ、職場体験の場と機会を提供している。また、学校主催の会社紹介にも参加している。				4				8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	地元の生徒・学生への求人を行い積極的に雇用している。また、合同会社説明会や合同面接会にも積極的に参加し若者の県内就職促進に取り組んでいる。				4.4				8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17	

25

25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。